

国府だより

小松市立国府小学校
中辻 育代
令和7年2月28日
No. 10



今年度も残りわずか 充実した毎日を

ついこの間3学期が始まったと思ったら、もう今年度も残すところ1か月となりました。3学期はあっという間に日が過ぎていきますね。

2月20日(木)には、『6年生を送る会』が行われました。5年生は、初めて大きな行事を担当し、会場準備や各学年への連絡、当日の進行など、一生懸命に取り組んでくれました。インフルエンザの流行や大雪による休校があり、限られた時間の中、立派に役目を果たしました。

送る会当日は、各学年がこれまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて、工夫を凝らした出し物を披露しました。6年生にありがとうの気持ちを伝えることができました。

6年生は最上級生として、学校生活の様々な場面で、全校を引っ張ってくれました。各行事ではみんなが楽しむことができるように考えて企画・進行をしていました。6年生から教えてもらったこと、やさしく声をかけてもらったことが在校生の心に残っていることでしょう。憧れの6年生、これまで行動してきたことを自信に、これからもいろいろなことに挑戦し、自分の道を切り拓いていってほしいと思います。

また、これまでは「児童会引継ぎ式」を卒業式の前日に行ってきましたが、今年は「6年生を送る会」の中で行い、保護者の皆様にもみていただきました。在校生の皆さんも、「や・か・た」を引き継ぎ、残りの1か月、今できることをがんばってください。

感謝の会

6年生を送る会の中で、日頃お世話になっている地域の皆様へ感謝の手紙を送らせていただきました。防犯隊の皆様、登校見守りをしてくださっている方々や駐在員さん、バスの運転手さん、図書ボランティアさん、本当にありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。

